

講演会 心 はじけたアメリカ

～「当たり前」のガマンはもう必要ない！～

2018年9月1日(土) 14:00～16:00(開場受付 13:30～)

札幌市生涯学習センターちえりあ 2階 中研修室2
(札幌市西区宮の沢1条1丁目1-10 地下鉄宮の沢駅直結)

定員 60名

参加無料・要申込

定員になり次第、受付を終了します
手話通訳・要約筆記を
ご希望の方はご連絡ください

下記問合せ先へ、氏名・連絡先をお知らせください

講演者

のぼりぐち 登り口
みちこ 倫子

札幌いちご会理事。社会福祉法人あむ・相談室ぽぽの相談員。ソーシャルワーカー。2004年札幌学院大学在学中に学生ボランティアを募集し介助を頼む。2009年バングラデシュ、2013年イタリアへ旅行し、様々な人に力を借りて旅をするようになる。今年、社会福祉法人清水基金の海外研修に応募し助成金を得て、1ヶ月半米国へ。



私は脳性麻痺があり四肢麻痺です。アメリカの福祉を学びに、1ヶ月半の間、シカゴ、サンフランシスコ、オークランドやバークレーへ飛び込みました。アシスタントとの長期間の旅、現地で見つけたアシスタントや研修先でのソーシャルワーカーなどとの英語での会話、様々な人種や障がい者を当たり前で街で見かける世界、そして噂に聞いていたバリアフリーなど、刺激的な毎日で心がはじけるような思いをしました。日本では、障がい者やその家族であると、社会の中で「(迷惑かけて)すみません」と肩身を狭くしてしまっていないでしょうか。「アメリカは良かった」と終わらせることなく、日本で生きている私たちがどう変えていくべきなのか。感じてきたこととお話しし、私の心の迷いを消す話し合いにしていきたいと思えます。

問合せ先

NPO 法人 札幌いちご会

TEL : 011 (676) 0733 (平日 9～17時) FAX : 011 (676) 0734

メール : info@sapporo-ichigokai.jp